

ゼロ歳児の医療費無料に

児童館・前浜にオープン

決まった 主な条例など

■トラクター税の廃止(一部) 乗用装置のついたトラクターにはすべて税金がかかっていましたが、自動車の普及で普通のトラクターに乗ることはなくなり、そこで課税の対象を「もっぱら乗用して使用するもの」と改めました。このため課税の対象となるのは四輪乗用耕耘機、コンバイン(乗

用装置のないものは対象になりません)のみとなりました。

■国保税を四割値上げ

七十歳以上の人とゼロ歳児の医療費が無料になり、医療費が大変多くなると見込まれるので、税率が少しあげられることになりました。(一)内は改正前の額

▽均等割三千三百円(二千八百円)

▽平等割四千円(三千三百円)

▽基礎控除額以下の所得者と基礎控除額に納税義務者を除く一人につき八万円を加算した額以下の者の均等割額に係る減税額千六百八十円(千五百円)千円(千二百円)

■体育館の屋外使用料が改正

屋外のバレーボール兼テニスコートに夜間照明がつけましたので、夜間の使用料金が上がります。

個人一人二時間 一般百円(五十円) 学生百円(四十円)

■市役所の北に児童遊園地

市には五つの児童遊園地がありますが、新しく「日吉児童遊園地」が仲間入りしました。場所は市政所の旧館の北方、日吉神社の西方になります。ご利用ください。

■前浜に、南児童館

同和対策事業として前浜の遊園地内に児童館ができました。これは児童の保育・学習指導、図書学習、母親クラブ・子供会などのクラブ活動の育成、そのほか児童福祉・社会福祉に関する事業の場として活用されます。

■ゼロ歳児の医療費が無料に

四月一日から国にさきがけてゼロ歳児の医療費が無料になります。これは乳児の病気を早くみつけ、早く治すことをすすめようというものです。費用は県と市がそれぞれ二分の二つづつ負担します。現在該当する人は、あらかじめ通知をしてありますが、保険証と印鑑をもって市民課給付係までくれば、「乳児医療費請求書」が交付

されます。

お子さんが生まれたときは、出生届と同時に手続きをすすめすことになります。

■住宅改修の資金を貸付け

同和対策事業として、不良住宅の改修資金を貸付けます。貸付金額は四万円から八十万円まで、年二割の利率で十五年の期間内に償還することができます。

予算の解説は 五月一日号へ

一般会計などの予算内容や予算額など、市民の税金が予算のなかで、どのように生かされるか。

紙面の都合で今月号では、くわしい解説ができませんでしたが、五月一日に発行します。広報なんこくに掲載しますので、ご覧ください。

■産業廃棄物の手数料

一般のゴミは無料、事業に伴ない多量に排出されるゴミは、排出者の責任で処分することになっていました。が、事業に伴なうゴミも一定の実費手数料を支払うことにより委託業者が収集することになりました。

▽ゴミの処理(事業に伴なう一般の廃棄物のみ) 三円

▽し尿十八歳(十八歳に満たないときは十八歳)ごとに三十円

▽犬・ねこの死体 一個 百円

■才谷・天行寺線など市道に

才谷・天行寺線など九路線、延長約一〇、〇が市道として認定されました。

■教育委員に島本保義氏を再任

教育委員の島本保義氏(亀岩)が任期切れになったので、議会の議決を得て再任した。

■固定資産評価委員に郷久保氏

井上克幸氏のと、郷久保重氏(後免町)を選任。明治四十一年一月十五日生まれ。警視、高知無尽(株)支店長、中小企業相談所長など歴任。現在不動産仲介業。

■十二億円で土地改良事業

県営の土地改良事業として當農団地の農道を整備。総事業費十二億円(国六五割、県二五割、市一〇割の負担)農道の幅員七、五メートル延長一〇、六五三メートル、田香美郡と長岡郡の境界にそって浜改田、大

塚、野田、西山、三畠、久礼田を

結ぶ線が予定されています。

■印鑑登録などのときの保証人

印鑑登録、証明のときの「委任状」を「委任の旨を証する書面」印鑑登録をするとき保証人にかえることができる場合を「免許証(写真添付)・身分証明書(写真添付)またはこれに準ずるもの」としました。



熱心に傍聴する人たち